



- 2 エッセイ／“おかね”を語る
私の価値観 お笑い芸人 横澤夏子
- 4 インタビュー／扉を開く
津田雄一 宇宙航空研究開発機構 (JAXA) 宇宙科学研究所教授・「はやぶさ2」プロジェクトマネジャー
「はやぶさ2」を成功に導いたマネジメント
- 9 地域の底力——宮崎県児湯郡新富町
官民連携によるチャレンジが導く宮崎県新富町の未来
- 16 対談／守・破・創
宮島香澄 日本テレビ放送網株式会社報道局 解説委員
中川順子 日本銀行政策委員会 審議委員
女性社員が活躍し続ける原動力は「やりがい」体験
- 20 日本銀行のレポートから (1)
「経済・物価情勢の展望」(展望レポート) — 2023 年1 月—
- 22 FOCUS → BOJ 43 日本銀行情報サービス局総務課総務企画グループによる広報イベントの仕事
大学生のための日銀グランプリ～金融教育の機会として
- 27 日本銀行のレポートから (2)
「地域経済報告」(さくらレポート) — 2023 年1 月—
別冊「地域の企業における労働生産性向上に向けた取り組みと課題」— 2022 年12 月—
- 33 トピックス
中央銀行デジタル通貨に関する連絡協議会 (第4 回) の開催について ほか
- 35 AIR MAIL from Hong Kong
香港におけるキャッシュレス決済 —— 政府による消費喚起から本人確認まで

※取材は感染対策を徹底して実施しています。
本誌は3月3日(金)までの情報をもとに掲載しています。

表紙のことば

日本銀行は明治十五年(一八八二)十月、隅田川下流の旧永代橋(現在の日本橋箱崎町)のたもとにあつた「旧北海道開拓使物産売捌所」の建物を本店店舗とし、開業しました。同年二月に廃止された北海道開拓使の建物を大蔵省から借用した飯店舗であり、開業当時は五局一三課、人員はわずか五五名でのスタートでした。

建物はベネチアン・ゴシック様式のレンガ造り二階建てで、鹿鳴館の設計者として知られる英国人建築家ジョサイア・コンドルの設計により明治十四年(一八八二)に建築されたものでした。明治の名建築の一つと言われています。

明治二十九年(一八九六)に、現在の場所(現・東京都中央区日本橋本石町)へ本店が移転するまで、日本銀行はこの建物で営業していました。

本店が移転した後もこの建物は、日本銀行が使用し、主に集会所として利用されましたが、大正十二年(一九二三)の関東大震災で焼失しました。現在、この地には「日本銀行創業の地」の記念碑が建っています。昨年、日本銀行は開業一四〇周年を迎え、本年よりまた新たな一歩を踏み出しました。



表紙・画 北村公司